令和７年３月５日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　質　問　者

大阪府議会議員　植田　正裕

質問予定概要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | 質問日 | 令和７年３月７日４番 |
| 発言の種別 | 　・代表質問 | 　・一般質問 |
| 発　　言　　の　　要　　旨 | 答弁を求める者 |
| 項　　　目 | 内　　　　　　　　容 |
| １　介護・福祉人材確保、生産性向上 | ①介護・福祉人材の確保に向けどのような考えで施策を展開していくのか。また、外国人介護人材の受入れを促進するための支援について伺う。 | 𠮷田福祉部長 |
|  | ②介護職員のカスハラ対策に関する現状と今後の取組みを伺う。 | 𠮷田福祉部長 |
|  | ③大阪府がめざす介護現場の生産性向上について伺う。また、小規模事業所にとってもチャレンジしやすく、効果が得られるような支援が必要ではないか。 | 𠮷田福祉部長 |
| ２　「日本人教育」(1)大阪府の教育がめざす「グローバル人材」像 | ・子どもたちがどのような知識や能力を身に付けるべきと考えているか。 | 水野教育長 |
| (2)日本人としてのアイデンティティ育成 | ・日本人のアイデンティティの大きな部分を占める道義や徳について、教育現場では子どもたちにどのように教えているのか。 | 水野教育長 |
| (3)国語教育の重要性と外国語習得の位置づけ | ・日本語はアイデンティティを育成する大切な母語であり、外国語はあくまでも相互理解のツールであるという位置づけを明確にして習得させるべきではないか。 | 水野教育長 |
| (4)国旗・国歌教育 | ・府立高校での教育活動における国旗・国歌の取扱いについて伺う。 | 水野教育長 |
| (5)優れたものへの称賛・賛美と自己肯定感の育成 | ・競争の場で優れた成績を残した子どもを人前で順位付けして称えることによって、自己肯定感と将来への希望を与えることとなるのではないか。 | 水野教育長 |